

## 宇部線の歴史

- 明治43年 国鉄 宇部駅を開設
- 明治44年 宇部軽便鉄道株式会社創立
- 大正3年 宇部軽便鉄道営業開始
- 宇部～宇部新川間 (元、西宇部～宇部)
- 大正10年 宇部鉄道株式会社と改称
- 大正14年 阿知須～新山口 (元、本阿知須～小郡) が開通し、ほぼ現在の路線となる
- 昭和2年 宇部電気鉄道株式会社創立
- 昭和16年 宇部鉄道と宇部電気鉄道が合併
- 新しく宇部鉄道株式会社となる
- 昭和18年 宇部鉄道株式会社を鉄道省が買収
- 宇部東線の名称になる (宇部西線は現在の小野田線)
- 昭和23年 宇部線に改称
- 宇部新川駅 (元、宇部駅) 駅舎新築落成

- ①ワシが発起人となって作った宇部軽便鉄道じゃ。最初は宇部新川-宇部間が開通したんじゃが、それまで馬車で1時間かかったのが、わずか23分で行けるようになって、みんな喜んでくれたもんじゃ。
- ②昭和30年代の宇部新川駅じゃ。この頃は、宇部駅と言った。駅前の噴水がええ雰囲気じゃ。
- ③国鉄時代じゃな。チョコレート色の40系電車も今となってはレトロな雰囲気だええお。
- ④皆さんにも馴染み深いヤツじゃな。新広島色の105系は今でも人気らしいぞ。
- ⑤現在の姿。最近では乗客が激減してるらしい。環境のためにも、もっと利用してほしいもんじゃ。



大正時代の 祐策さん

JR 宇部新川 Ube-Shinkawa

うべしんかわ Ube-Shinkawa

← 宇部 Ube → 新山口 Shin-Yamaguchi

# 宇部線

市民に親しまれる 公共交通

その歴史に迫る!



① 宇部軽便鉄道 (大正3年)

宇部 (元、西宇部)



② 宇部新川駅 (昭和30年代)

阿知須 (元、本阿知須)



⑤ 現在 (平成21年～)



③ 国鉄時代 (昭和50年頃)

宇部新川 (元、宇部)



④ JR移行後 (昭和62年～)

「乗り鉄」の玉田です。一昨年、開業100周年を迎えた「宇部線」。長い歴史の中で、変わりゆく宇部線を見てきました。改めて、そんな「宇部線」の歴史を振り返ってみたいよ。



執行役員 玉田



## UBE パラダイススキークラブ クラブ紹介

2015年度の検定合格者および大会成績  
 準指導員合格者: 1名  
 山口県スキー技術選手権大会: 参加者2名 男子個人7位、女子個人3位  
 広島県スキー技術選手権大会: オープン参加者1名 男子個人優勝  
 西日本スキー技術選手権大会: 参加者2名 男子個人154位



クラブ窓口 原田 崇司 (美祿市伊佐町在住)

UBEパラダイススキークラブは歴史あるクラブで、昭和43年に会社の承認を得て「宇部カプロラクタムスキークラブ」が発足されたのが始まりです。現在は15名程度の幅広い年齢層のスキーヤー・スノーボーダーが在籍しています。「楽しく滑る」がモットーのクラブで、シーズン中は、ほぼ毎週末、広島県の芸北地方へ滑りに行っており、検定会や技術選手権大会にも挑戦しています。また、宇部市スキー連盟に所属する他のクラブ員の方々と協力して、毎年「宇部市民スキー教室」を開催し、ウインタースポーツの普及にも努めています。ウインターに興味のある方は、老若男女、社内・社外、有無を問わず、お気軽にご連絡下さい。



クラブウェアで遊んで滑ると目立ちます

## 地域への社会貢献

### 第11回 UBE・ケミカル夏まつり



### 第9回 宇部興産グループ チャリティコンサート



日本フィル交響楽団が宇部で公演。

## 社員登場

2008年に入社し、今年で9年目になります。もと父が宇部興産グループで働いていた事や自分の生まれ育った宇部で働きたいという思いに加え、学生時代の工場見学で衝撃を受けた設備規模が宇部興産を選んだ決めの手です。自部署では工場や設備の増設、改造、新設などの建設工事を行っています。設計・調達・工事・試運転を一貫した幅広い分野の業務を一貫して従事出来ることに楽しさを感じています。その反面、幅広い知識が必要で建設業務の全容の把握や非常業務への対応に苦労しています。(でもそこがまた面白い!) プラ小学校時代まで音楽教室で



化学生産本部生産技術センター プロジェクトグループ 辻畑真太郎

エレキトーンを習っており、現在も楽器演奏に熱心しています。子供の頃は煙突からモクモク煙(蒸気)が出ている場所と想像していた事(一時期、カタタ君が住んでいる場所)が、実際に入社してみても、意外にも幅広い事業を行っていることに驚きました。また、社内教育や福利厚生に充実、困った時に色々な人に相談出来る感じがします。会社だけでなく労働組合も、会社との連携をしっかりと取りながら活動しているのが、安心して働けている理由です。宇部興産は宇部地区に与える影響が大きい会社だと全操業のため、安心・安全・作業性の良い設備を設計していきたいです。



## 地域の貢献

今回は、弦楽器製作者の石井秀太郎氏とお父様でバイオリンリストの石井啓一郎氏です。

—弦楽器製作者とは?—  
 そのまんまですが、バイオリンやチェロなど弦楽器を作る人です。日本国内には、弦楽器製作者が20名以上いると言われていますが、9割以上は、楽器の修理を主な生業として、副業的な感じで製作もするという状況です。イタリアでは、製作と修理とは基本的に分業で、例えば、私の師匠なんかは製作しかしません。外国製がよいというイメージが先行しがちで、日本人が作った弦楽器は売れにくく、日本では、あまり良い商売とは言えないかも知れませんが、私の場合は、製



左が秀太郎さん、右が啓一郎さん

—弦楽器製作者としての使命—  
 バイオリンでは、約300年前につくられたストラディバリウスがひとつのベンチマークとなっていて、ワイナミに古いものが良いとされる傾向があります。確かに古い楽器の音色には、熟成された良さもあります。非常に高価ですし、そもそも優れた楽器は、新し

—演奏者から見た 秀太郎氏の仕事—  
 父の啓一郎です。私は、6歳の時に友人の家で偶然バイオリンと出会い、以降60年以上バイオリンを弾いてきました。1973年に日本フィルに入団し、プロとして6000回以上公演してきましたが、演奏中、特にソリの場面では、緊張感ももの凄いです。弾



石井啓一郎さん



石井秀太郎さん

き手じゃないと分からないかも知れませんが、そんな緊張感の中で楽器に助けられる瞬間があるんです。まるでバイオリンが弾き手をリードするように手を差しのべてくれる。音の嗜好性は確かにありますが、古くても新しくても演奏者を助けてくれる楽器は、やはり出来が良いんです。演奏会では、息子のバイオリンも使いますが、気に入っています。



## お知らせ

●定期点検/定期休転/定期検査のお知らせ  
 宇部興産発電所(216kW発電設備)・2017年3月6日(停止)・同年4月19日(起動)

## 連結決算報告

2016年4月～2016年9月 (単位:億円)

項目	15年度 第2四半期	16年度 第2四半期	差異
売上高	3,232	2,810	△421
営業利益	205	115	△89
経常利益	196	103	△93
親会社株主に帰属する四半期純利益	137	71	△66

## 宇部市の写真を募集中!

「翼」のタイトル横の写真は、読者の方が撮影された写真を掲載しています。

## クイズ

宇部興産機械(株)が製作した、霜降山の麓にある「持世寺橋」。その橋長は、A・105m、B・205mのどちらでしょうか。  
 正解者の中から抽選で10名様に、限定品の手ぬぐい1点をプレゼントします。  
 (ヒント:①世界一早い人なら、10秒で駆け抜けられる? ②web「翼」)  
 締切:2017年6月18日

## Web「翼」

Web限定の「ごぼれ話」や「編集者」が登場。(※)

パソコンの壁紙(2種類)をプレゼント!

宇部興産 翼 検索

## 勇猛果敢!!全国準V

宇部興産ソフトテニス部が第61回全日本実業団ソフトテニス選手権大会(7月)に出場。宇部興産Aチームが準優勝を獲得しました。

## 読者の声

宇部セメント工場がエコに熱心に取り組んでいることを初めて知りました。地球にやさしい活動をこれからも続けてください。

## 次号発行予定日

2017年6月中旬

